



いしい

今月の表紙

石井町ふじっこちゃん夏まつり

(8/4・飯尾川公園)



おもな
内容

- 2~3 議会だより
- 3 子ども議会
- 4 町長コラム
- 4~10 お知らせ
- 10 石井町の文化財と伝承
- 11 健康メモ
- 12~13 いしいスナップ
- 14~15 ふれあい広場
- 16 国民文化祭2012「獅子舞」

人口と世帯 人口26,580人(男:12,655人・女:13,925人)
世帯数9,937世帯 [平成24年9月1日現在]

石井町の広報
 ■文字放送[石井有線テレビ]…毎日 ■石井町政だより[徳島新聞]…毎月第3火曜日
 ■フレッシュタウン[FM徳島]…毎月第1・3金曜日午前9時20分頃 ■石井町HP <http://www.town.ishii.lg.jp/>



石井町ふじっこちゃん
ふじっこちゃん

議会だより

平成24年第2回定例町議会（6月議会）において、町長が今後の町政運営や主要施策についての所信を表明しました。要旨は、次のとおりです。



町政の概要

石井町駐輪場訴訟

平成23年11月10日に、高松高裁で一審徳島地裁判決を取り消し、相手側の請求を棄却するとした石井町の主張が認められた判決が下りました。

被控訴人は判決を不服として最高裁判所に上告の手続きを行いました。平成24年3月23日に最高裁判所第二小法廷で、本件上告を却下するとした内容の判決が下りました。

この判決により、平成20年11月から約3年間争われた民事訴訟は最終しました。また、JR石井駅前の不法駐輪も解消されています。

県立農業大学の跡地有効活用

石井町では、県立農業大学校が移転した後の跡地利用について考える「農業大学校跡地有効活用検討協議会」を発

足しました。この協議会によ

り、跡地を公用、公共用、または公共の利益となるべき事業の用に供するための活用策を検討し、幅広い見地から意見を求め「跡地利用計画」を策定したいと考えています。

平成24年5月1日に第1回検討協議会を開催し、5月23日の第2回検討協議会では現地視察を行いました。委員の皆様には跡地利用の観点から論議していただき、課題と利用策の提言をいただいています。今後、石井町の活性化のために農業大学校跡地の有効活用の協議を進めていきます。

庁舎建設事業の取り組み

石井町役場庁舎設計業務の指名競争入札を平成24年6月8日に執行しました。受託者とは綿密に協議し、設計業務を行います。現庁舎は老朽化が著しいため、災害にも強く、住民の方々に親しまれる、行政サービスの向上と行政の効

率化を目指した庁舎を建設します。また、事業認定の許可を得るため、業務委託を発注したいと考えています。

障がい福祉

平成24年3月に策定しました、障がい者のための施策に関する「石井町障がい者計画」、並びに、障がい福祉サービス等の提供体制の確保に関する「石井町障がい福祉計画」に基づき、障がいのある方が、住み慣れた地域において自立した生活を営みながら安心して暮らせるよう、障がい福祉に関する施策・事業の充実を図りたいと考えています。

清掃センターに関する業務

平成24年4月から、新しく参入した事業所が収集業務を行っており、収集コースを見直したり、昨年度に比べ収集日を増やしたりして住民サービスの向上に努めています。また、平成19年度と比べ、委託業者が一社から三社になり、金額も年間約2千万円削減できております。

清掃センター施設については、築34年が経過し老朽化が進んでおり、新しい処理施設が必要とされています。しかし、単独で建設するには約50億もの膨大な建設費が必要と

なります。そこで、ゴミ処理施設建設を県東部7市町村で協議を進めるべく、ゴミ広域整備の推進協議会の設立や民間委託など両面で進めていきたいと考えています。

リサイクルセンターにおいては、毎年、新人職員の分別作業研修を実施し、また、職員自ら率先してゴミの減量化に努めています。

また、平成23年度の資源ゴミの売り払い金は、前年度に比べ約250万円の増額で約1,500万円の収入となっています。

建設課に関する事業

国土交通省道路局所管補助事業として、幹線道路の整備を進めています。今議会では、新たに町道石井123号線として、町道石井188号線の石井小学校から渡内川を超えた南の地点から、県立農業大学校西側の町道石井24号線までの区間を結び町道認定

します。地権者の皆様には、平成24年5月30日に説明会を開催したところ、本事業にご理解をいただき心より感謝申し上げます。認定後、速やかに用地買収を進めて参りますので、ご協力よろしくお願ひします。

また、町道高原33号線改良

事業についても、本年度も引き続き、未買収地の用地交渉に全力で取り組んでいきます。

平成22年度より事業を開始し、好評である住宅リフォーム助成事業は、今年度も引き続き、町内で材料を調達し、町内の事業所に工事を発注された町民の方々に対して補助を行います。本年度は、リフォームに要した工事金額の20%（上限20万円）を、石井町商工会の商品券で助成します。

農業に関する事業

農業者戸別所得補償制度が実施され、農業経営の安定を図り、食料自給率の向上と農業の多面的機能の維持を目指しているところです。石井町においては、農家を対象として、米の所得補償交付金・水田活用の所得補償交付金の加入申請を行い、転作事業の推進を図っています。

また、農業従事者の高齢化や後継者不足、耕作放棄地の増加など「人と農地の問題」が深刻になっており、今年度より、その解決に向けて「農業を始めた方」や「新たに人を雇いたい方」や「新たに「農地の集積を進めようとする方」への新たな支援を始めました。

■ 商工観光事業

観光関係については、「ふじっこちゃん」を石井町PR大使として、県内外でのイベントに積極的に出向き、町の紹介や地元特産品のPRを行っています。また、町外より石井町に足を運んでいただけるような観光ルートの企画に取り組んでいきます。

■ 教育委員会に関する事業

「石井中学校武道場耐震改修工事」・「浦庄、藍畑小学校耐震改修及び大規模改修工事」は、夏休み期間に着手する予定です。

工事概要については、石井中学校武道場はブレース補強工事を行います。浦庄、藍畑小学校は、校舎・体育館のブレース補強等による耐震補強工事を行うとともに、校舎の外壁塗装や体育館の内壁改修等、老朽化対策の大規模改修工事、教室への空調機設置工事と発電出力10kwの太陽光発電設備設置工事を行います。

太陽光発電設備の設置工事は、まだ設置できていない高原、高川原小学校と石井、高浦中学校についても夏休み期間前に発注すべく設計を進めています。また、高浦中学校テニスコート南面のフェンス

設置工事と石井町立幼稚園舎建物についての構造に関する危険度調査業務を予定しています。

災害時の指定避難場所でもある町内の公民館で、旧耐震基準の建物である高原分館・藍畑分館・高川原分館及び高川原町民体育館の耐震診断業務は、前年度より繰越を行っている、診断成果を待っているところと、また、尼寺教育センターの施設についても、避難場所に指定してありますので、耐震診断業務を行う予定です。

平成24年9月1日から12月14日まで開催される国内最大の文化の祭典「第27回国民文化祭・とくしま2012」に向け、石井町は「獅子舞」を成果継承事業として、11月11日に開催するべく準備を進めています。

学校給食については、保護者の皆様及び学校給食用物資の食材を提供されている関係機関の方々のご理解とご協力をいただき、4月23日より幼稚園の給食を開始しました。給食センターでは、より品質の高い地場産物を活用し、安全安心でおいしい給食を提供できるよう今後も努力していきたいと考えています。

石井町子ども議会

平成24年石井町子ども議会が、8月21日に議場で開催されました。

「子ども議会」は、石井町の将来を担う子どもたちに、町政などに対する質問や要望を述べてもらい、併せて、議会の役割や運営について興味・関心を持ってもらう機会とするため、町教育委員会が毎年開催しています。

子ども議員として、町内の各小学校から代表2名と各中学校から代表3名（合計16名）が出席しました。



子ども議員からは、いじめ問題への対策をはじめ、通学路の安全性、学校図書充実、地震や台風などの防災対策、節電対策、休耕地や地産地消に対する取り組み、少子高齢化対策など、身近な学校生活における問題から町政の課題まで幅広い質問や要望が出され、町長や教育長などが答弁をしました。

子どもたちの豊かな発想や視点でとらえた意見や要望を、安全・安心で住みよい町づくりのために生かしていきます。

「ふるさと納税」は石井町へ

石井町では、「ふるさと納税」を応援したい、「もっと魅力ある町になってほしい」と思っている方からの寄附金を受け付けています。ぜひ、町外にお住まいのご家族・ご友人などに「ふるさと納税は石井町へ」とPRをお願いします。



Q1 「ふるさと納税」ってどんな制度なの？

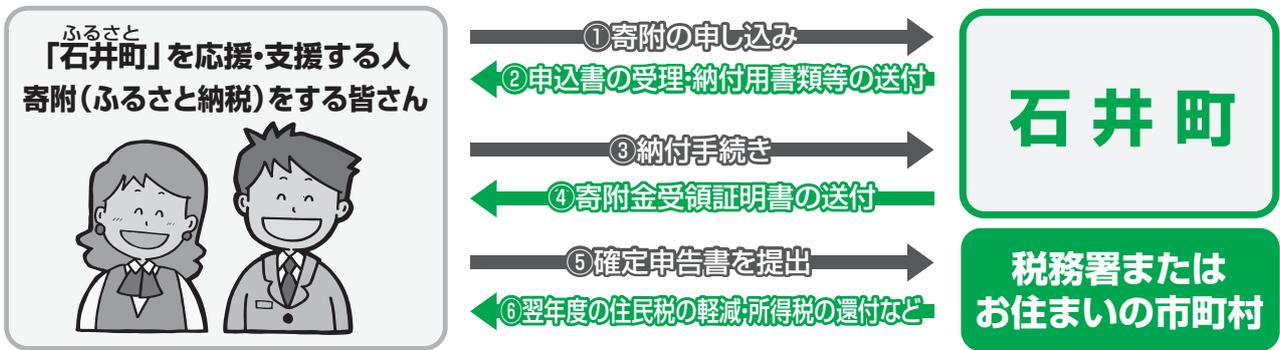
「ふるさと納税」制度とは、平成20年4月30日に公布された「地方税法等の一部を改正する法律」により、個人住民税の寄附金税制が大幅に拡充され、以前にお住みになっていた地方自治体に限らず、応援したい、貢献したいと思う地方自治体へ『寄附』をした場合に、その相当額が所得税やお住まいになっている自治体の住民税から控除される制度のことです。

地方自治体に対する寄附金のうち、所得税では2,000円、個人住民税では2,000円を超える部分について、所得税と合わせて控除を受けられます。ただし、控除額には上限があります。

※平成23年度の石井町へのふるさと納税の件数は2件でした。

Q2 「ふるさと納税」をしたいけど、どうすればいいの？

「ふるさと納税」の流れは次のようになります。(イメージ図)



Q3 寄附金はどのように活用されるの？

石井町への寄附金は、次の4つのメニューの中から、寄附金の使い道を選んでいただくことができます。

- メニュー1 支え合い育て合う、人の輝くまちづくり
- メニュー2 環境を考え、暮らしを快適にするまちづくり
- メニュー3 住民が主役の活力あふれるまちづくり
- メニュー4 その他町長が必要と認める事業

振り込め詐欺にご注意を!!

石井町では、電話等による寄附の勧誘や働きかけを一切行っておりません。

この寄附制度は、皆さんの「石井町を応援したい!」という善意を形にするための取り組みです。「ふるさと納税」をかたった振り込め詐欺などには十分ご注意ください。

★「ふるさと納税」に関する詳しいことは、石井町ホームページをご覧ください。

申込書等のダウンロードもできます。石井町ホームページ <http://www.town.ishii.lg.jp/>

お問い合わせ ●●●● 石井町役場総務課 ☎ 088-674-1111

町長コラム

発想を妨げる要因

「アイデアキラー」

石井町長 河野俊明

新しい企画・提案・改革などを行おうとする時必ずと言っていいほど出るのが「アイデアキラー」、また会議を開くとどんな発言にも批判する人達が出てきます。この人達は自ら企画・立案はせず、それはわかっている、知っている、過去の失敗例を引き合いに出して議論に水を差し、アイデアをこわしてしまします。改革とか挑戦や変革を避けて、今まで先人達がしてきたことを踏襲することは楽なことかもしれません。しかし、ソニー、パナソニックやシャープを例にあげると、技術に過信し世の中の流れについていけない企業は、サムスンや中国、台湾企業に追い抜かれ大差をつけられています。石井町を日本の誇れる町にするためには、過去のポウレイを断ち切り、住民が何を望んでいるか、どうしたら素晴らしいまちづくりができるか、全国の他の市町村はどうか、全国をめぐりながら、情報収集をしていく、常に挑戦し続ける必要はない、改革し続けなければなりません。常にアイデアを生み出し続けるようにする必要があります。

65歳以上の方へ 石井町健康マイレージのポイント対象事業

介護予防のための『基本チェックリスト』

「介護予防」とは、介護を必要とする状態を未然に防ぐことをいいます。

要介護・要支援の認定を受けていない65歳以上の方は、介護予防のための『基本チェックリスト』を使って、あなたの生活や健康状態をチェックしてみましょう。

次の25項目の質問に、「はい」か「いいえ」で答えて○をつけ、その点数を数えてみましょう。

番号	質 問 項 目	回 答		点数
A. 日常生活				
1	バスや電車を利用して1人で外出していますか	はい 0点	いいえ 1点	A /5
2	日用品の買い物をしていますか	はい 0点	いいえ 1点	
3	預貯金の出し入れをしていますか	はい 0点	いいえ 1点	
4	友人の家を訪ねていますか	はい 0点	いいえ 1点	
5	家族や友人の相談にのっていますか	はい 0点	いいえ 1点	
B. 運動				
6	階段を手すりや壁をつたわずに昇っていますか	はい 0点	いいえ 1点	B /5
7	椅子に座った状態から何もつかまらずに立ち上がっていますか	はい 0点	いいえ 1点	
8	15分くらい続けて歩いていますか	はい 0点	いいえ 1点	
9	この1年間に転んだことがありますか	はい 1点	いいえ 0点	
10	転倒に対する不安は大きいですか	はい 1点	いいえ 0点	
C. 栄養				
11	6ヶ月間で2～3kg以上の体重減少がありましたか	はい 1点	いいえ 0点	C /2
12	BMI（肥満度）が18.5未満ですか ⇒BMIの求め方は、体重（kg）÷身長（m）÷身長（m） ※身長はcm（センチ）ではなく、m（メートル）を使います	はい 1点	いいえ 0点	
D. 口腔（こうくう）機能				
13	半年前に比べて固い物が食べにくくなりましたか	はい 1点	いいえ 0点	D /3
14	お茶や汁物等でむせることがありますか	はい 1点	いいえ 0点	
15	口の渇きが気になりますか	はい 1点	いいえ 0点	
E. 閉じこもり				
16	週に1回以上は外出していますか	はい 0点	いいえ 1点	E /2
17	昨年と比べて外出の回数が減っていますか	はい 1点	いいえ 0点	
F. 認知症				
18	周りの人から「いつも同じ事を聞く」などの物忘れがあるとされますか	はい 1点	いいえ 0点	F /3
19	自分で電話番号を調べて、電話をかけることをしていますか	はい 0点	いいえ 1点	
20	今日が何月何日かわからない時がありますか	はい 1点	いいえ 0点	
G. うつ症状				
21	（ここ2週間）毎日の生活に充実感がない	は い	いいえ	
22	（ここ2週間）これまで楽しんでやれていたことが楽しめなくなった	は い	いいえ	
23	（ここ2週間）以前は楽にできていたことが今ではおっくうに感じられる	は い	いいえ	
24	（ここ2週間）自分が役に立つ人間だと思えない	は い	いいえ	
25	（ここ2週間）わけもなく疲れたような感じがする	は い	いいえ	



- ①A～Fの合計が10点以上
②Bの合計が 3点以上
③Cの合計が 2点
④Dの合計が 2点以上

『基本チェックリスト』の結果はいかがでしたか？

- 左の①～④のいずれかに該当する方は、生活機能の低下のおそれがあります。石井町では、自立した生活を過ごすことができるよう支援する介護予防事業を実施しています。事業に参加を希望される方は、利用が適切かどうかの検査が必要ですので、長寿社会課までお問い合わせください。
- 21～25の項目で「はい」にいくつか該当し、お悩みがある方は、長寿社会課までお気軽にご相談ください。

JICAボランティア募集

募集期間

10月1日(月)~11月5日(月)

応募資格 青年海外協力隊…満20~39歳の日本国籍を持つ方
シニア海外ボランティア…満40~69歳の日本国籍を持つ方

体験談&説明会

と き 10月17日(水)18時30分~
10月28日(日)14時~

と ころ TOPIA トピア
(徳島県国際交流協会)

☎JICA (ジャイカ) 四国
☎087-821-8824

暮らし

敬老祝金について

敬老祝金は、平成24年9月30日において、町内に引き続き1年以上居住している満88歳の方が支給対象となっています。

該当者には、10月に支給のご案内をお送りします。

☎長寿社会課 ☎674-6111

国保からのお知らせ

◆特定健康診査について

健診の対象となる方に、「特定健康診査受診券」を郵送でお送りしています。受診期間は**9月30日まで**です。受診されていない方は期間内の受診をお願いします。

健診を受け、生活習慣病を予防することは、自分自身の健康を守るのももちろん、高齢社会における医療費の増加も防ぎます。必ず受診しましょう。なお、健診費用の自己負担は**1,000円**です。

☎住民課☎674-1114

石井警察署からのお願い

今年も『秋の交通安全運動』を実施します。これからの季節、夕暮れ時や夜間の運転には十分注意してください。

運動実施期間 9月21日(金)から30日(日)までの10日間

運動の基本 子どもと高齢者の交通事故防止

重点事項

1. 夕暮れ時と夜間の歩行中・自転車乗用中の交通事故防止



2. 全席シートベルト着用とチャイルドシートの正しい着用の徹底
3. 飲酒運転の根絶

☎石井警察署☎674-0110

終戦当時の引揚者の方々へ

通貨・証券などをお返ししています

税関では、終戦後、外地から引き揚げてこられた方が、上陸港の税関・海運局に預けられた通貨・証券などをお返ししています。

返還の申し出は、ご本人ばかりでなく、ご家族の方でも結構です。お心当たりの方は、最寄りの税関へお問い合わせください。

☎小松島税関支署☎0885-32-0326

弁護士による町民無料法律相談

と き 10月30日(火)
午後1時~4時

と ころ 中央公民館2階実習室

相談人数 5名(先着順)

相談時間 1人約30分

申込受付日 10月16日~18日
(午前8時30分~午後5時)

申込方法 総務課へ電話でお申し込みください。

※原則として、初回の方を優先させていただきます。

☎総務課☎674-1111

行政相談週間

10月15日から21日までは、全国一斉の「行政相談週間」です。

役所等の仕事について苦情や意見・要望がある方は、お気軽にご相談ください。

と き 10月16日(火)
午前9時~正午

と ころ 石井町役場(玄関受付)

※相談無料・秘密厳守です。

☎住民課☎674-1114

高川原福祉会館だより

	職業相談	人権相談
日 程	11月15日(木) 平成25年 1月17日(木)	10月11日(木) 11月 8日(木)
時 間	午後1時半~3時半	午後1時~4時
相談員	ハローワーク職員	石井町人権擁護委員
場 所	高川原福祉会館・多目的室 ☎674-0403	

◎「成年後見」無料相談会を、毎月第4月曜日(午後1時30分~3時30分)に開催しています。相談員は、行政書士(コスモス成年後

見サポートセンター)の方です。

差別落書きを発見したら

差別や偏見に基づいた差別落書きは、悪質で卑劣な行為であり犯罪です。

差別落書きを発見したら、消去せずに(そのままの状態)速やかに、まずは石井警察署生活安全課(☎674-0110)に連絡してください。警察による現場検証を終えたのちに、石井町教育委員会社会教育課(☎674-7505)もしくは、徳島県保健福祉部人権推進課(☎621-2187)、徳島県教育委員会人権教育課(☎621-3152)へ連絡してください。

※休日の場合は、休日専用電話(☎080-2999-1751)

無料調停相談

民事問題、家事問題でお困りの方は、調停委員が無料で相談に応じます。



相談は当日、受付順に行いますので**予約は不要**です。

と き 10月4日(木)
午後1時~5時

と ころ あわぎんホール
(徳島県郷土文化会館)

相談の内容

民事問題 (土地建物、交通事故、金銭・雇用問題など)

家事問題 (離婚、相続、夫婦・親子関係など)

相談担当者 弁護士を含む調停委員 10名程度

☎徳島調停協会(徳島地方・家庭裁判所内)☎626-1587

特定の血液製剤によりC型肝炎ウイルスに感染された方へ、給付金のお知らせです

請求手続は、平成25年1月15日まで

出産や手術における大量出血等の際に、特定の血液製剤を投与されたことによって、C型肝炎ウイルスに感染された方に、給付金を支給する仕組みがあります。

☎詳しくは、厚生労働省HPまたは相談窓口☎0120-509-002(平日9時30分~18時)まで。

「お知らせ」は、こちらからお読みください



催し・講習

月見ウォーキング2012

とき 9月30日(日)
午後6時50分～午後8時50分
(※雨天の場合は中止)
ところ 前山公園～林道・地蔵峠
(午後6時30分以前山公園集合)
内容 ①前山公園～地蔵峠ウォーキング②地蔵峠にてイベント(吟詠・太極拳など)③月見だんご、飲み物を無料配布④竹筒に入ったロウソク点灯(120本)など
参加費 無料(※事前申込は不要)
主催 NPO法人四季の会
☆健康マイレージのポイント対象

第15回石井町ボランティアフェスティバル

とき 10月21日(日)
午前10時～午後2時30分
ところ 中央公民館及び周辺
内容 こども文化祭(発表の部) / こども美術展(展示の部) / ボランティア団体・NPO法人・福祉施設などによる模擬店 / ボランティア活動紹介パネル展示 / 読み聞かせ / ボランティア体験コーナーなど
石井町ボランティア連絡協議会
☎637-4333

健康相談・体操教室

健康づくりのためにご利用ください。参加費は無料です。
とき 9月27日(木)
10月25日(木)
健康相談(要予約):午後1時～3時
体操教室:午後3時～4時
場所 保健センター
対象 町内に在住の40歳以上の方
☎保健センター☎674-0001

徳島ファミリー・サポート・センター出張説明・登録会

徳島ファミリー・サポート・センターは、「子育ての応援をしてほしい」と思う方、「少しは子育ての応援ができる」と思う方が会員登録をし、子育ての相互援助を有料で行うところです。(会員登録は無料です。)

●出張説明・登録会を開催します

とき 11月15日(木)
午後1時～4時
ところ 石井町役場2階会議室
「登録してみたい」「利用の仕方がわからない」という方やお友達にも教えてあげたいと思っている方、是非この機会にお越しください。
☎徳島ファミリー・サポート・センター☎611-1551またはすくすく子育て課☎674-1623

求職者支援制度をご存じですか

求職者支援制度は、雇用保険を受給できない求職者の皆さんを対象に、職業訓練(介護・パソコン・医療事務)などを通じて、早期就職を支援する制度です。徳島公共職業安定所では、求職者支援訓練の受講に関する説明会を次のとおり開催します。ぜひご参加ください。(事前予約不要)

●「求職者支援訓練受講説明会」の開催日時

9月18日(火)10時～11時
10月1日(月)10時～11時
10月16日(火)10時～11時
11月1日(木)10時～11時
11月12日(月)10時～11時
☎徳島公共職業安定所(徳島市出来島本町1丁目5番地)
☎622-6374

募集

給食センター臨時調理員募集

募集期間 随時(土・日・祝日を除く、午前8時30分～午後5時)
選考方法 書類審査及び面接(必ず履歴書を持参してください)
雇用期間 採用日～平成25年3月31日
雇用条件 日給6,000円(雇用保険・労災保険・社会保険あり) / 勤務時間 基本午前7時45分

～午後4時30分 / 勤務日 学校給食実施日(週休2日)

募集人数 1名程度
☎石井町給食センター

☎675-1210

木造住宅耐震診断募集

対象 町内の次の要件をすべて満たす木造住宅 ①昭和56年5月31日以前に着工②在来軸組工法や伝統工法で建築(プレハブ工法等を除く)③3階建てまで(共同住宅含む)④現在居住していること⑤申込者が町税等を滞納していないこと
申込者 対象となる住宅の所有者
受付期間 12月27日まで(土・日・祝日を除く)
自己負担金 無料

◆木造住宅耐震改修費補助金

対象 町が実施した耐震診断で「倒壊する可能性が高い」と判定された住宅を、「一応倒壊しない」に改修する工事(県の講習を受けた業者による工事に限る)
補助金額 上限60万円(改修工事費の2/3以内)
受付期間 11月30日まで(土・日・祝日を除く)
上記のほか、簡易な耐震化を支援する住まいの安全・安心なリフォーム支援事業補助金があります。
☎危機管理対策室☎674-1171

町民文芸誌『石井文芸』(第18号)作品募集

ふるって原稿をお寄せください
応募資格 15歳(高校1年)以上で町内に在住の方、または町内で文化活動をしている方
応募規定 俳句1人5句 / 川柳1人5句 / 短歌1人5首 / 現代詩1人2編以内 / 漢詩1人3編以内 / 随筆1人1編(千字以内)
応募方法 作品の題名・住所・氏名(雅号で応募する場合は本名を併記)・電話番号を記入のうえ、1作品につき500円(高校生は無料)を添えて、提出してください。
募集期間 9月30日まで
提出先及びお問い合わせ先 石井町中央公民館内
石井町文化協会☎674-2002

清掃センターからのお知らせ



1. 在宅医療普及に伴う家庭から排出される廃棄物の適正処理のお願い

平成24年6月に石井町リサイクルセンターにおいて、資源ゴミ(プラスチック製容器包装)の中に血糖値測定用穿刺針および注射針(使途不明)が混入されており、リサイクルセンター作業員が針刺事故を起こしました。これまでも同様の事故が発生しております。

注射針等鋭利な物は、特に感染性廃棄物として分類され、針刺事故となると人体に感染するおそれがあります。最悪の場合、命に関わる重大な事故となります。

注射針等の鋭利な物は、医療関係者あるいは患者・家族が医療機関へ持ち込み、感染性廃棄物として処理してください。住民の皆様のご理解のうえご協力をお願いいたします。

2. ゴミは必ず収集日の朝8時30分までに出してくださいませようお願いします

平成23年度 空き缶等資源ゴミの売り払い収入状況について

平成23年度、皆様から回収した空き缶等資源ゴミの売り払い収入の状況は、次のとおりです。

資源ゴミ 4 品目と空き缶の数量及び売り払い金額

Table with 5 columns: Resource Type, Quantity (kg), Unit Price, Amount. Rows include Newspaper, Paper Pack, Magazine, Segment Ball, Steel Can, and Aluminum Can.

ペットボトルの数量及び抛出金

Table with 3 columns: Quantity (kg), Paid-in Receipt Disposal Amount. Row for PET Bottle.

再商品化合理化抛出金

再商品化にかかる品質・効率化が優良な市町村に(勸日本容器包装リサイクル協会から支払われる抛出金)

Table with 3 columns: Disposal Amount based on Quality Standard, Disposal Amount based on Contribution Reduction, Total. Row for Total.

空き缶等資源ゴミ売り払い収入合計(資源ゴミ+空き缶+ペットボトル+合理化抛出金)は、15,081,937円です。平成22年度より約250万円の増加となっており、今後も資源ゴミの分別に皆様のご協力をよろしくお願いいたします。

清掃センター ☎674-6842

就業構造基本調査

平成24年10月1日



総務省統計局では、全国一斉に10月1日現在で就業構造基本調査を実施します。この調査は、国民のふだんの就業・不就業の状態を詳細に把握することにより、雇用政策を始め経済政策などに必要な基礎調査資料を得ることを目的に実施します。

調査の対象は、我が国の全世帯のうち統計的手法により選定した約47万世帯に、ふだん住んでいる15歳以上の世帯員約100万人です。

この調査により集められた情報は、「統計法」という法律により厳重に保護されます。調査員をはじめ調査関係者が調査で知り得た内容を漏らしたり、目的以外に使用することは絶対にありません。

調査員が調査世帯へ伺い調査票の記入をお願いしますので、調査の趣旨をご理解いただき、調査票にご記入ください。

財政課 統計係 ☎674-7501

いじめ相談ダイヤルを設置しました

石井町教育委員会では、「いじめ相談ダイヤル」を設置し、専任職員を配置して、いじめ等の予防や早期対応・早期解決に向けて取り組んでいます。学校や家庭におけるいろいろな問題など、悩まずに、まずお電話ください。ご相談の内容については、固く秘密を守ります。

電話番号 (フリーダイヤル) 0120-783104

電話相談時間 毎週 月・火・木・金 午前9時~午後5時

◆全国統一の相談ダイヤルは、『24時間いじめ相談ダイヤル』 ☎0570-0-78310



ジェネリック医薬品による 自己負担額軽減のお知らせを発送します



徳島県後期高齢者医療広域連合では平成24年9月に、現在処方されている新薬をジェネリック医薬品に切り替えた場合に、自己負担額がどれくらい軽減できるのか、その一例をお知らせする通知を送付します。対象者は、5月に医療機関で新薬を処方され、ジェネリック医薬品に切り替えた場合に自己負担額が大きく軽減される方となります。

ジェネリック医薬品は、新薬の特許が切れた後に、同じ有効成分を使って作られ、新薬と同等の効果、効能を厚生労働省から承認されている医薬品です。

なお、すべての医薬品にジェネリック医薬品があるとは限りませんので、試してみたいとお考えの方は、医師や薬剤師にご相談ください。

徳島県後期高齢者医療広域連合事務局事業課
☎677-3666

住民基本台帳カードの一部 無料で交付します

石井町在住の65歳以上の方で、運転免許証を自主返納された方に限り、平成24年10月1日から、顔写真付住民基本台帳カードの交付が無料となります。(電子証明については有料となります。)

申請に必要なもの

1. 本人確認書類
(公的機関発行で、有効期限内のもの)
☝顔写真付のものは1点 (パスポートなど)
☝顔写真のないものは2点以上
(健康保険証・年金手帳など)
2. 運転免許証返納通知書(石井警察署公安委員会発行)
3. 印鑑(認印) ※スタンプ印は不可
4. 顔写真1枚

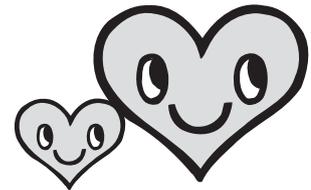
縦4.5×横3.5センチ (パスポート用サイズ)

☎詳しくは、住民課☎674-1114まで

平成24年10月1日に、石井町障がい者虐待防止センターを設置します

石井町障がい者虐待防止センターでは……

- ◎障がい者に対する虐待の通報・虐待の届出を受理します。
- ◎障がい者虐待についての相談・指導・助言を行います。
- ◎障がい者虐待防止に関する広報・啓発を行います。



障がい者の虐待や養護者の支援に関する相談、通報、お問い合わせは……

平日 (午前 8 時30分～午後 5 時15分)	休日・夜間
石井町障がい者虐待防止センター (石井町役場福祉生活課障がい福祉係内) TEL 088-674-1116 FAX 088-675-1500 名西地区在宅障がい者生活支援センター TEL 088-674-7282 れもん生活支援センター TEL 088-674-2200 地域活動支援センターことじ TEL 088-694-6606	石井町役場 TEL 088-674-1111 (代表) (※休日は当直者対応、夜間については警備保障に転送になるため、折り返しのお電話となります。) FAX 088-675-1500 メールアドレス fukushiseikatu@town.ishii.lg.jp



☎ わくわく観光情報課
674-1137

※ただし5回まで受講可能な方
 受付期間 10月1日から
 申込方法 わくわく観光情報
 課へ電話でお申し込みください。
 ◎内容など詳しくはお問い合わせ
 わくわくください。

定員 30名(先着順)

※なるべく公共交通機関をご利用ください。

ところ 徳島市中央公民館
6階第2研修室

と き 第1回 11月7日(水)

第2回 11月14日(水)

第3回 11月21日(水)

第4回 11月28日(水)

第5回 12月12日(水)

午後1時～4時

対象にセミナーを開催します。

このたび、徳島東部定住自立圏構想の一環として、地域産業の活性化を図るため、コミュニティビジネスの起業を考えている方、コミュニティビジネスに興味のある方を対象にセミナーを開催します。

目を集めています。

近年、地域が抱える様々な課題を、住民が主体となって

ビジネスの手法により解決する

コミュニティビジネスが注

目を集めています。

このたび、徳島東部定住自立圏構想の一環として、地域産業の活性化を図るため、コミュニティビジネスの起業を

考えている方、コミュニティ

ビジネスに興味のある方を対

象にセミナーを開催します。

目を集めています。

近年、地域が抱える様々な課題を、住民が主体となって

ビジネスの手法により解決する

コミュニティビジネスが注

目を集めています。

このたび、徳島東部定住自立圏構想の一環として、地域産業の活性化を図るため、コミュニティビジネスの起業を

考えている方、コミュニティ

ビジネスに興味のある方を対

象にセミナーを開催します。



石井町の文化財と伝承

第3回 高瀬の渡し

京都にある源義経ゆかりの鞍馬寺では、毎年9月15日に義経祭がおこなわれています。義経は名将としての評価とその最期における悲劇性から非常に人気が高く、義経にまつわる史跡・伝承は全国に数多くあります。源平合戦の際に義経が通過した徳島県もその例にもれず、石井町内においてもいくつかの言い伝えがのこっています。今回はその中のひとつ、高瀬の渡しの伝承をご紹介します。

吉野川をはさんだ石井町の西覚円と上板町の高瀬とをつなぐ交通路は、昭和29(1954)年にコンクリート製の高瀬潜水橋が完成していますが、かつては橋をかけても洪水のたびに流され、渡し船が主な渡河の手段でした。まして今から800年以上前の時代にあつては、渡河は非常に難しいものでした。時は鎌倉時代前夜の寿永3(1184)年、ひよどり越えの逆落としによる奇襲が奏功し、「ノ谷の戦い」において義経は平家を破ります。翌年の元暦2(1185)年には、香川県の屋島を拠点とした平家を攻めるべく軍勢を率いて現在の小松島市に上陸します。そして義経軍は勝浦で桜庭良遠(兄は四国の有力武将として平家を助けた田口成良)であり、石井町桜間に成良の墓と伝えられる五輪塔があります)を退けると西へと進軍を開始、小松島市から徳島市と横断し、石井町付近で北進して高瀬の渡河地点に至りました。伝承によると、当時の高瀬の渡しは認可の無い者は渡すことができないという一種の関所的役割をもっており、渡し守を務めていた久八という者もそれに従い「知らせが来るまで渡せない」と断ったそうです。しかし、実はすでに平家からは「渡すな」という密使が来ており、中立的立場であった久八は源平間の板挟みとなっていたのでした。義経軍が幾度も使者を出して交渉を重ねるも、船を出すことはできないまま。そして10日余りが無為に過ぎた深夜、久八を訪

ねる者があり、相対してみればそれは二、三人の伴を連れたのみの源義経でした。自ら出向いた大將の人柄に触れて意気に感じた久八はほどなく船を出すことを了承、夜が明けける前に義経軍を北岸へ渡し終えたと伝えられています。

この時の義経の行軍については軍記物語『平家物語』や歴史書『吾妻鏡』に記述がありますが、ともに吉野川渡河については触れられていません。特に『吾妻鏡』では、義経軍は2月18日に小松島に上陸し、翌日の19日には屋島に到達したことになっており、高瀬渡しで10日以上足止めされたという伝承とは合いません。もちろん、『平家物語』や『吾妻鏡』についても両者で矛盾する記述がみられるなど、これらの文献が歴史的事実を正確に反映しているわけではありませんが、冒頭で述べたように義経は判官鼻風によって非常に民衆に好かれたため、その能力・人徳を英雄的に描写する伝承が民間で多くつくられました。また、義経を助けた渡し守の「久八」は後に名字帯刀を許されて「藤原久八」として一帯を所領し、かつては付近に墓もありましたが洪水で流失したと伝えられています。

潜水橋の完成により高瀬の渡しは姿を消しますが、藩政時代には蜂須賀家祈願所である大山への巡検路の入口として、明治時代にも県令で常夜灯が設置された重要な渡しのひとつとして数多くの船が行き交っていました。屋島へ攻め上る義経が渡ったであろう吉野川を舞台として、交通の要所である高瀬渡しの象徴的人物である久八と義経との邂逅を描いて生まれたのが義経の渡河伝承ではないでしょうか。

〈参考文献〉

- 上田利夫『いしい乃昔話 藍と農業史』一九八七年
- 石井町史編纂会編『石井町史 下巻』一九九一年
- 吉野川渡し研究会監修『吉野川の渡しガイドブック』二〇〇四年

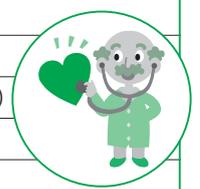


秋の 検診フェア について

春の検診が受けられなかった方、平日に検診を受けられない方は、ぜひご利用ください。

(要申込)

実施日	平成24年10月14日(日)、10月24日(水)、11月8日(木)
受付時間	午前8時30分～午前11時
検診内容	胃がん検診、結核・肺がん検診、大腸がん検診
対象者	40歳以上(※対象年齢は、平成25年4月1日現在)
費用	無料
場所	石井町保健センター
申込方法	お申し込みが必要です。ご希望の方は、9月28日(土・日・祝日除く)までに石井町保健センター(☎674-0001)へお電話ください。



健康
メモ



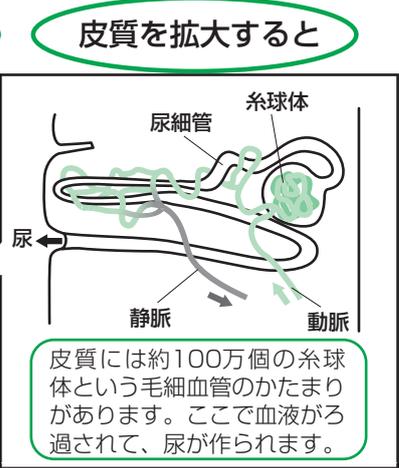
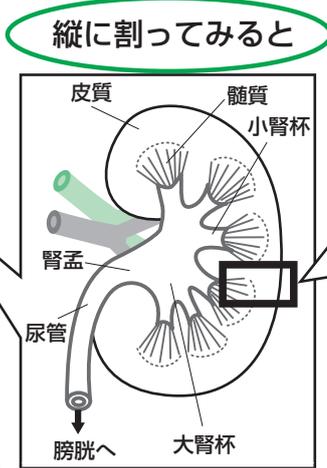
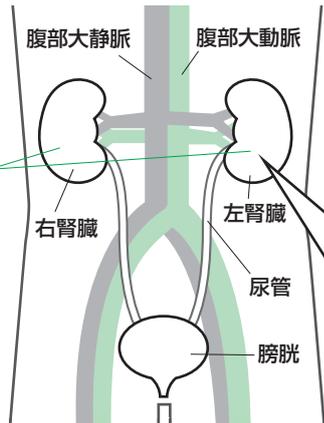
慢性腎臓病① 腎臓の働きについて

まだまだ残暑厳しい季節ですが、いかがお過ごしでしょうか。

さて、今回は2回シリーズで「慢性腎臓病」という病気についてお話しします。この病気は、日本人成人の8人に1人がかかっているといわれ、今注目されている病気の一つです。名前から腎臓の病気だということはお分かりかと思いますが、そもそも腎臓ってどんな働きをしているのでしょうか。そこで今回は、病気の説明の前に腎臓のさまざまな働きについてご説明します。

◎腎臓ってどこにあるの？

背中側の腰の上に、左右1個ずつあるにぎりこぶし大の臓器です。



◎腎臓はどんな働きをしているの？ (おもに5つの役割があります。)

【その1】老廃物を体の外に出す。腎臓最大の働き

腎臓に流れ込む体中の血液を糸球体でろ過(フィルターに通し、浄化すること)し、不要な老廃物を尿として体の外へ排出します。また、ろ過した血液中から必要な成分(タンパク質など)は、尿細管で再吸収し、再び体内に取り込みます。

【その2】体液量や電解質バランスの調整をする。

血液中の老廃物をろ過するだけでなく、余分な水分や電解質(ナトリウム、クロール、カリウムなど)を尿として排出し、体液量や血液中の電解質濃度を一定に保つ働きをしています。

【その3】血圧を調節する。

【その2】の働きをすることで、同時に血圧の調節も行っています。

【その4】造血ホルモンを作る。

腎臓から出る造血ホルモン(エリスロポエチン)が骨髄の中の細胞に刺激を与えることで赤血球つまり血液が作られます。

【その5】ビタミンDを活性化し骨を強くする。

カルシウムを体内に吸収する際に必要なビタミンDを活性化させ、活性化ビタミンDを作っています。ご存知のとおりカルシウムは骨を強くします。活性化ビタミンDは、腸管でカルシウムの吸収を助けます。

以上のように腎臓は、私たちの生命維持にとって重要な働きをしています。

では、これらの機能が低下するとどうなるのでしょうか。今回のテーマである「慢性腎臓病」は何らかの原因で腎臓に障がいが起こり、機能低下が認められる病気です。

病気の具体的な内容については、次回の健康メモでご説明しますので、ぜひご覧ください。

7/1

河川一斉清掃



毎年河川愛護月間に、吉野川第十堰南岸で行われる河川一斉清掃。今年も早朝より多くの方にご参加いただきました。

6/17

竹ぼうきづくり講習会



NPO法人四季の会主催による講習会が前山林道登り口で行われ、参加者はオリジナルの竹ぼうき作りに挑戦しました。

いしいスナッフ

石井町の話題を紹介します。



7/6

高原小コイすくい大会



プールを利用して安全に魚とり体験してもらおうと30年以上続く伝統行事。高原幼・小学校の子どもたちは、プールに放たれた約1,500匹のコイの稚魚を網やバケツを手に夢中で追いかけてました。

7/2

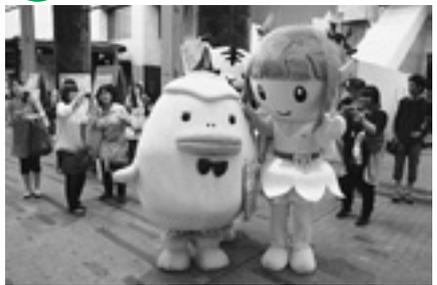
社会を明るくする運動



名西地区保護司会や石井町更生保護女性会のみなさんなどが参加し、「第62回社会を明るくする運動」の出発式が、役場庁舎前で行われました。

7/1

ふじっこちゃん常磐町商店街へ



高松市常磐町商店街のにぎわい大使「ときたまくん」が主役のゆるキャラパーティーにふじっこちゃんも参加し、ステージ上で石井町のPRをしたり、商店街をパレードしたりしました。

7/28

7/29

とくしま旅づくりネット夏祭り



アミコ地下駅側入口で開催され、石井町PR・物産直売コーナーが設置され、ふじっこちゃんや小松島市「こまポン」なども参加しました。

7/17

あすなろいきいき塾開講！



石井ボランティアあすなろ会主催のいきいき塾では、知識や趣味などを楽しく習得しながら、仲間づくりができます。第1回は地域防災交流センターで開催され、四国大学の日開野博教授を講師に迎え、「対人援助やさしさへのアプローチ」をテーマに、ジャンケン肩たたきや介護カルタ大会など終始笑いの絶えない講座となりました。

夏休み子ども教室を開催



8/2・^{まゆがま} 陶窯にて陶芸体験

中央公民館主催により、今年初めて開催され、紙粘土工作、横笛制作や陶芸体験に町内の小学生が参加し、楽しい夏休みの思い出となる作品を作りました。

8/1

商工会女性部花いっぱい運動



JR石井駅前美化活動のため、石井町商工会女性部メンバーなど12人が参加して、駅舎入口に花のプランターを設置。今後も増やしていく予定です。

7/29

町民健康講座



中央公民館で、参加者は「認知症にならないために」をテーマとした講座に耳を傾け、阿波踊り体操で体を動かすなど、健康づくりに励みました。

Welcome to Ishii Town!

ニコル・キヨミ・ヤマモト 先生

出身国：カナダ（ヴィクトリア州）

年 齢：24歳

趣 味：ショッピング

好きな日本の食べ物：寿司

日本で行ってみたいところ：関西エリア

ニコル先生からのメッセージ：

こんにちは、みなさん。美しい街、石井町に来ることができて、とてもワクワクしています。日本で英語を教えることが、ずっと私の夢でした。

もし、私を見かけたら、どうぞ恥ずかしがらずに話しかけてくださいね。（特に、私が道に迷っているようだったら！）どうぞ よろしく。

ニコル先生と楽しく英語を学ぼう!!



今年の8月からALT（外国語指導助手）として、町内の小中学校・幼稚園等で子どもたちに英語を教えてくれています。

【写真は、石井保育所にて撮影】

7/22 消防操法競技大会 高原分団 準優勝!!



【競技大会の様子】



【高原分団の選手(左から武知さん、後藤さん、竹内さん、後藤さん、高原さん)】



【高原分団のみなさん】

第28回徳島県消防操法競技大会が、北島町の徳島県消防学校で開催され、石井町消防団から高原分団の5名がポンプ車の部に出場。日頃の厳しい訓練の成果による正確で迅速な操法を披露し、見事準優勝という輝かしい成績をおさめました！

東日本大震災チャリティーイベント「ふじっこちゃん夏まつり」 東北の子どもたちを阿波踊りに招待する支援金などに寄付



「つなげよう・石井のまちから絆の輪」をテーマに、8月4日に開催したふじっこちゃん夏まつり。ビンゴカードの売上金などを、災害復興支援ボランティア団体「ダッシュ隊徳島」（代表：川島淳さん）主催の東北の子どもたちを阿波踊りに招待する活動の支援金などに寄付しました。

▲ 8月9日に来県した被災地の子どもたちと保護者の方々41人は、高原小学校で行われたウェルカムパーティーに参加し、地元の人々との交流を通じて楽しいひとときを過ごしました。

駅前観光パネルがリニューアル!



JR石井駅前に設置されている観光情報案内パネルが、より明るく見やすく生まれ変わりました。

8/13 ふじっこちゃん阿波踊りデビュー



ふじっこちゃんが、徳島市の阿波踊りに初参加。四国銀行連で、高知県の“リョーマくん”と一緒に藍場浜演舞場などに登場し、会場を盛り上げました。



中海千代子さん
(天神)
大正元年9月3日生



清水カメノさん
(下浦)
大正元年8月1日生

100歳の誕生日を迎えられたお二人に、県と町からそれぞれ祝い状と祝い金が贈られました。これからもどうぞお元気で過ごしてください。

100歳おめでとう!!

イラスト紹介

ふれあい広場



秋のコンサート♪

アフリカ出身
B.B.モフランさん
&
ダウティさん

とき 10月2日(火)
午後7時~8時
(開場:午後6時30分~)

ところ 中央公民館
(いしい藤ホール)

入場料 無料

主催 石井町国際交流協会

共催 アフリカ音楽に親しむ会

問 総務課 ☎674-1111

第31回徳島矯正展

とき 10月20日(土)
午前9時~午後3時30分

ところ 徳島刑務所(徳島市入田町大久200-1)

内容 所内見学/「藍染め体験」
や「ちびっこ刑務官」コーナー/
刑務所作業製品の展示・販売など

駐車場 約300台

☆石井町更生保護女性会によるバ
ザーも出店しています。
ぜひ、ご来場ください。

問 徳島刑務所 ☎644-0114



平成24年度ふじっこちゃんPR事業

4月から、婚姻届や出生届の届け出をされた方(町内在住者に限る)に、石井町イメージキャラクターふじっこちゃんの缶バッジをプレゼントしています。さらに、ハート付きの缶バッジを引き当てると、ふじっこちゃんのぬいぐるみをプレゼントします。

問 わくわく観光情報課 ☎674-1137

ぬいぐるみプレゼント第3号♪

相原 ^{はくあ} 珀愛くん (東高原)
(父 真介さん・母 祐里さんの次男)

ぬいぐるみプレゼント第4号♪

夫 大西 洋樹さん (石井町)
妻 高橋麻理奈さん (徳島市)

ぬいぐるみプレゼント第7号♪

夫 森野 信史さん (石井町)
妻 谷内 純さん (石井町)

ぬいぐるみプレゼント第5号♪



森本 ^{ゆうた} 結太くん (西覚円)
(父 真二さん・母 めぐみさんの次男)

ぬいぐるみプレゼント第6号♪



夫 アコカ トメルさん (イスラエル)
妻 清重 貴子さん (石井町)

短歌・俳句・川柳紹介

霧の中巨大な風車吹かれまう広き高原紫陽花に埋もれる
 やかましいせみの鳴き声夏休み赤いリボンの麦わら帽子
 甲子園あつき戦いパワー受け打った打たれに声援送る
 内村が神技を見せた雷返りロンドン沸し金星飾る
 猛暑び神主祈とう夏まつり氏子あんぜん神楽奉納
 星空に大輪の花どんと咲き納涼まつりの歓声とどろく
 一筋の空へとひびくうなり声夜空にかがやく大輪の花
 おちこちの橋の上にて佇めば涼風流るる水の町かな
 沈みゆく夕日に照らされ友に逢う旅行の会話指切りで
 旧友と懐古談議に時忘れ若きを共にし時代いずこに
 何しよう頭痛めた献立は酢の物サラダさし身天ぷら
 雲湧きて遠雷の暑さかな
 昼は蟬夜は蛙が騒がしい
 現政権海苔の外れた巻寿司だ
 もの要らぬあればあるほど苦勞する
 首のしわかくしきれないクールビズ
 マイカーに大運小運鳥のフン
 はつらつとりタイヤ組が金メダル

4コマ漫画投稿

柴田優梨さん(高畑)の作品
 タイトル: 拾った



- | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|--------------|--------------|---------------|--------------|-------------|--------------|--------------|--------------|-------------|---------------|--------------|--------------|---------------|--------------|--------------|-------------|--------------|-------------|
| 桑村千代子さん (下浦) | 中川美智子さん (下浦) | 遠藤 藤恵さん (城ノ内) | 宮崎 眞正さん (高畑) | 中山 幸子さん (関) | 松島 秀子さん (石井) | 山川 浩司さん (天神) | 阿部 敏弘さん (石井) | 吉岡 悦子さん (関) | 井上 澄子さん (加茂野) | 長野 文夫さん (桑島) | 井内 斐子さん (天神) | 遠藤 達郎さん (城ノ内) | 石黒 裕人さん (竜王) | 一宮 一郎さん (石井) | 井内 宏さん (天神) | 田村 光代さん (石井) | 泉 史子さん (下浦) |
|--------------|--------------|---------------|--------------|-------------|--------------|--------------|--------------|-------------|---------------|--------------|--------------|---------------|--------------|--------------|-------------|--------------|-------------|

図書カード・ふじっこちゃんストラップを当てよう! 広報クイズ

○に入る言葉や数字は何でしょう?

【問1】 今年の8月から、新しいALT (外国語指導助手) として、○○○・キヨミ・ヤマモト先生が英語を教えてください。

【問2】 「第27回国民文化祭・とくしま2012」では、11月○○日 (日) に石井町中央公民館で、郷土芸能の継承「獅子舞」が開催されます。

ハガキに記入例のように答えを書いて、応募方法により10月15日(月)必着でご応募ください。抽選で「1,000円の図書カード」(5名)、または「ふじっこちゃんストラップ」(5名)を進呈します。

※記入例

【問1】 ○○○

【問2】 ○○日

住所・氏名(フリガナ)・年齢(または学年)、広報へのご意見・ご感想など

※7月号の答え「①防災②4」 7月号の当選者は次のとおりです《敬称略》。おめでとうございます!

川野和代 (石井)、吉成君代 (重松)、中山幸子 (関)、川上利子 (高畑)、子隅絵莉 (高川原)

7月号の応募総数は57通でした。たくさんのご応募ありがとうございました。

応募方法

ハガキで

- ◆ 広報クイズ
- ◆ 短歌、俳句、川柳
- ◆ イラスト (かならず黒の油性ペンで書いてください)
- ◆ カラー不可
- ◆ 四コマ漫画
- ◆ サークル紹介
- ◆ 作って欲しいコーナー・教えて欲しい事など

封書で

- ◆ 赤ちゃん紹介、かわいいペット紹介など (写真にコメントも添えて送ってください)
- ◆ 広報いしいの表紙やいいスナップを飾る写真 (未発表作に限ります)

〒779-3295

高川原字高川原二二一

石井町役場

「ふれあい広場」係

住所・氏名(フリガナ)・年齢(または学年)をかならず書いて郵便でお送り下さい。

なお、応募多数の場合は掲載できない場合があります。また、応募ハガキ等はお返しできませんので、あらかじめご了承下さい。



「獅子舞」

郷土芸能の継承

第27回国民文化祭・とくしま2012 国文祭成果継承事業

(名西郡石井町石井字石井480番地)

石井町中央公民館いしい藤ホール

平成24年11月11日(日) 開演10:00〜終演予定12:30

来場者にはふじっこちゃんえんぴつ
フィナーレには石井産ほうれんそう
をもれなく進呈!!

入場無料



- | | |
|--|---|
| <p>オープニングセレモニー</p> <p>出演団体</p> <ul style="list-style-type: none"> ○アンサンブルKOTO 箏寿HOGI 箏演奏 「甦る五つの歌」 「螺鈿」 ○藤むすめ 「いしい音頭」 | <p>メインステージ</p> <ul style="list-style-type: none"> ○高川原幼稚園 「獅子舞」 ○高原小学校 「五社神社獅子舞」 ○吉野中学校 郷土芸能クラブ 「案内神社獅子舞」 ○兵庫商業高等学校 龍獅團 「慶祝 中国南獅 獅子舞」 ○高川原勇獅子保存会 「高川原勇獅子」 フィナーレ ○浦庄小学校 「ほうれんそうの歌」 |
|--|---|



身障者駐車場・車いす貸出・車いす対応トイレ

第27回国民文化祭石井町実行委員会事務局 石井町教育委員会 社会教育課内
tel.088-674-7505 fax.088-674-8868 E-mail shakaikyoku@town.ishii.lg.jp
問い合わせ先
主催：第27回国民文化祭石井町実行委員会事務局 石井町 石井町教育委員会
協力：文化庁 徳島県 徳島県教育委員会 第27回国民文化祭徳島県実行委員会
文化立県とくしま推進会議



開催日時	会場
10月 2日(火)午後7時15分~9時15分	高原分館
10月 3日(水)午後7時~9時	中央公民館
10月 5日(金)午後7時~9時	高川原分館
10月10日(水)午後7時~9時	浦庄分館
10月13日(土)午後7時~9時	藍畑分館

※お住まいの地区に関係なくご参加いただけます。

問 わくわく観光情報課 ☎674-1137
問 すくすく子育て課 ☎674-1623
問 石井町教育委員会 ☎674-7505

町長と話そう！

「ミニタウン集会」を、今年も次のとおり各地区公民館で開催します。

今回は、前半には、例年どおり、地域のご要望や町政に対するご提言などをお伺いし、後半には、「就学前教育・保育（幼稚園・保育所）のあり方」についてもご意見などをお伺いするための時間を設けております。皆さんふるってご参加ください。

